

# みなとぴあ 活動展示 2013

## 博物館行き

みなとぴあの資料収集

2013. 12/7 sat. — 2014. 1/26 sun.

2010年度「活動展示」催し風景

### ●おもな展示内容●

《旧蔵者でみる資料》

《購入した資料》

《拾った資料》

《個人的な資料》

《新しい資料》

《二セモノも資料?》

《よみがえる資料》

etc...

新潟市歴史博物館「みなとぴあ」では、博物館の仕事を紹介する企画展覧会として、2010年から『活動展示』をシリーズで開催してきました。4回目となる今回は「収集活動」をテーマにしました。

博物館の仕事は、展覧会や研究調査、教育普及活動などさまざまなものがあります。その中でも「収集」は、博物館の足場を固める重要な仕事として位置づけられます。収集活動によって収蔵された資料は、常設展示のほか「新収蔵品展」や「収蔵品展」を通して一般の来館者に紹介しています。また研究調査に活かされ、教育普及の活動で資料に親しんでもらうことで、新たな意味が見出される可能性も秘めています。しかし、こうした博物館の収蔵資料が、どのような経緯で収蔵され、どのように活用されているかということは一般にはあまり知られていません。本展覧会は、当館の収集活動そのものをテーマにとりあげ、わかりやすくご紹介しようというものです。

「博物館行き」と言う言葉があります。本来の役割を終え、時代遅れになってしまったものを指しますが、縁あって博物館に集まってきた資料は、博物館という場で、歴史の記憶を伝える役割を担っています。本展覧会で、新潟市歴史博物館の収集活動に関心をもっていただければ幸いです。

### 会期中のイベント

#### ◆収蔵庫ツアー

土曜日

内容：みなとぴあの収蔵庫をチラリとのぞいてみます。

期日：12/28を除く会期中の毎週土曜日

時間：午後2時から（所要時間 約15分）

定員：1回につき10名まで

申込：事前申し込み不要。参加希望の方は午後2時までに企画展示室にお集まりください。なお用紙にお名前、ご住所をご記入いただきます。申し込み順に10名以内のグループで出発しますので、参加者多数の場合はお待ちいただく場合がございます。

#### ◆トークイベント

日曜日

内容：テーマを変えて学芸員が展示室でミニ・トーク

期日：12/29を除く会期中の毎週日曜日

時間：午後2時から（所要時間 約20分）

定員：なし

申込：事前申し込み不要。展示室入口でお待ちください。

内容と担当学芸員：

- ①12/ 8 「引き継いだ新潟町会所文書」（伊東祐之）
- ②12/15 「重要文化財がやってきた!」（小林隆幸）
- ③12/22 「救出された食品サンプル～思い出の大和～」(渡邊久美子)
- ④ 1/ 5 「博物館と美術館はどう違う?」（木村一貫）
- ⑤ 1/12 「古文書伝来ものがたり」（田嶋悠佑）
- ⑥ 1/19 「たくさん集めてわかること」（森 行人）
- ⑦ 1/26 「趣味のものが博物館に来るまで」（早川飛鳥）

## INFORMATION

■開館時間：午前9時30分～午後5時まで

■休館日：12月9日、16日、24日、28日～1月3日、6日、14日、20日

#### ■交通案内

□新潟駅より:

新潟市観光循環バス(犬夜叉号)で27分  
「歴史博物館前」バス停下車すぐ

□車で:

新潟バイパス紫竹山ICより約15分  
(駐車場:73台収容可能)

□信濃川ウォーターシャトルが敷地脇より発着

#### ■お問い合わせ

新潟市歴史博物館

〒951-8013 新潟市中央区柳島町2-10

Tel 025-225-6111

Fax 025-225-6130

URL <http://www.nchm.jp>

E-Mail [museum@nchm.jp](mailto:museum@nchm.jp)

